

自立活動目標設定シート（自立活動フローシート改訂版）

学部・学年	3年	氏名	Bさん
-------	----	----	-----

障害の状態、発達や経験の程度、興味・関心、学習や生活の中で見られる長所やよさ、課題等について情報をまとめて、学習や生活の状況・様子を記載する

- ・睡眠リズムが崩れやすく、眠いときには気持ち不安定になりやすい。気持ちが不安定になったときは、好きな歌や遊びで気持ちを切り替えることができる。
- ・てんかん発作があり、暑いときや疲れているときに発作が出ることもある。
- ・不安定さはあるが、独歩で移動することができる。階段を上る際に手すりを使うことが定着していない。
- ・物に触れるときに指先だけで触れることが多い。
- ・両耳難聴だが、主に左耳で身の回りの音は聞こえており、歌やキーボードの音を好む。
- ・教師の働き掛けに応じて行動することや、やりたいことがあるときに教師の腕を引いたり、サインをしたりして伝えようとするが増えてきている。

自立活動の区分に即して整理する

健康の保持	心理的な安定	人間関係の形成	環境の把握	身体の動き	コミュニケーション
・睡眠リズムが崩れやすい。 ・てんかん発作があり、暑いときや疲れているときにしやすい。	・眠いときに、気持ちが不安定になりやすいが、好きな歌や遊びで切り替えられることが多い。	・教師の働き掛けに応じて行動が増えている。	・両耳難聴だが、主に左耳で身の回りの音は聞こえており、反応がある。	・独歩ができるが、つまずきやすい。 ・手すりを使って階段を上ることが定着していない。 ・物に触れるときに、指先を使うことが多い。	・やりたいことがあるとき、教師の腕を引いたり、サインをしたりして伝えようとする。

〇年後の姿の観点から整理する（生活年齢や卒業までの年数を考慮し、どのような力を育むとよいかを記載する）

- ・簡単な意思疎通や他者への要求などができるように、簡単な身振りや写真カードを使うなど、コミュニケーションの力を身に付けられるとよい。
- ・活動時の安全確保のため、段差を含めて短い距離を安定して一人で歩く練習が必要である。

実態把握をもとに、課題を抽出し、中心的な課題を導き出す

- ・コミュニケーション面では、教師の働き掛けに応じて、教師の腕を引いたり簡単なサインで要求を伝えたりすることが見られてきている。
- ・独歩ができるが、歩行が不安定で、つまずきやすい。特に段差でつまずくことが多いが、階段を上る際に手すりを使うことが定着していない。

課題に基づき設定した指導目標（ねらい）を記す

- 指導目標（年間）**
- 簡単な身振りや写真カードで、教師に要求を伝えることができる。
 - 手すりを使って階段昇降をしたり、物を持って短い距離を歩いたりすることができる。

指導目標を達成するために必要な項目を選定する

	健康の保持	心理的な安定	人間関係の形成	環境の把握	身体の動き	コミュニケーション
①生活のリズムや生活習慣の形成	①情緒の安定	①他者とのかかわりの基礎	①保有する感覚の活用	①姿勢と運動・動作の基本的技能	①コミュニケーションの基礎的能力	
②病気の状態の理解と生活管理	②状況の理解と変化への対応	②他者の意図や感情の理解	②感覚や認知の特性についての理解と対応	②姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用	②言語の受容と表出	
③身体各部の状態の理解と養護	③障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲	③自己の理解と行動の調整	③感覚の補助及び代行手段の活用	③日常生活に必要な基本動作	③言語の形成と活用	
④障害の特性の理解と生活環境の調整		④集団への参加の基礎	④感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動	④身体の移動能力	④コミュニケーション手段の選択と活用	
⑤健康状態の維持・改善			⑤認知や行動の手探かりとなる概念の形成	⑤作業に必要な動作と円滑な遂行	⑤状況に応じたコミュニケーション	

下記して利用

選定された項目に関連付け具体的な指導内容を設定する

具体的な指導内容	・好きな玩具で遊びたいときや行きたい場所があるときに、ちょうだいのサインや写真カードで伝えるようにする。	・1階の教室から階段を使って2階の職員室に手紙を取りに行く。	・かごを持って食堂まで歩いて行く。
----------	--	--------------------------------	-------------------

指導場面 (教科等・単元名等)	教科等	単元名等	教科等	単元名等	教科等	単元名等
	生活	係活動	自立活動	からだ	生単	発表会をしよう
	生単	光で遊ぼう	生単	お楽しみ会をしよう		

	前 期	後 期
自立活動目標		自分のやりたい遊びを簡単な身振りや写真カードなどで教師に伝えることができる。 手すりを使って階段を上ることができる。

各教科等を合わせた指導 教科等別シート【後期】

		Bさん
生活 (特)	内容	・ 荷物整理 ・ 着替え ・ 遊びへの参加（光遊び、ボールプール、お正月遊びなど）
	指導形態	生単
	単元（略称）	光 楽 正
国語	内容	・ 絵本の読み聞かせ ・ 教師の働き掛けによる注視や行動 ・ 要求の表現
	指導形態	生単
	単元（略称）	作 光 発 正 楽 おめ
算数	内容	・ プットイン課題 ・ 具体物に触れたり、手を伸ばして触れようとしたりする
	指導形態	生単
	単元（略称）	作 発 光 正 おめ
音楽	内容	・ シンバル ・ 太鼓 ・ 鉄琴
	指導形態	生単
	単元（略称）	楽 おめ
図画 工作	内容	・ 掲示物作り ・ 遊びで使う物作り ・ 粘土 ・ 絵具での色塗り
	指導形態	生単
	単元（略称）	作 楽 正 おめ
体育	内容	・ ○○祭ステージ発表 ・ ボール転がし ・ ボールプール
	指導形態	生単
	単元（略称）	発 楽
自立 活動	内容	・ 好きな遊具で遊びたいときや行きたい場所があるときに、ちょうだいのサインや写真カードで伝えるようにする。 ・ 1階の教室から階段を使って2階の職員室に手紙を取りに行く。 ・ かごを持って食堂まで歩いて行く。
	指導形態	生単
	単元（略称）	発 光 楽

教科等の後期合計時数 3年生	
教科等別 時数	合わせた指導 時数
75	
68	7
65	
51	14
67	
51	16
24	
17	7
37	
17	20
24	
17	7
26	
17	9

各教科等を合わせた指導 単元別シート【後期】

指導形態	時期(月)	単元	単元略称	Bさん	
				内容	教科等
生活単元学習	10	作って飾ろう	作	・軽量粘土を教師の手からつかみとったり、ちぎったりして絵の具と混ぜる。 ・教師の言葉掛けに応じて粘土を注視する。	図 国算
	10～11	発表会をしよう	発	・ボールが置かれた台まで介助歩行する。 ・ボールに気付いて手を伸ばし、押し出して転がす。 ・教師の言葉掛けに応じてスタートする。	自 体算 体 国
	11～12	光で遊ぼう	光	・光る物を見つけてつかみ取る。 ・遊びに興味をもって取り組む。 ・遊びたいものを要求する。	算 生 自 国
	12	お楽しみ会をしよう	楽	・補助具を使って鉄琴を鳴らす。 ・遊びに興味をもって取り組む。 ・遊びに使う道具を教師と一緒に作る。 ・ボールプールに入り、身体を動かして遊ぶ。 ・遊びたいものを身振り等で教師に伝える。	音 生 図 体 自 国
	1	正月遊びをしよう	正	・教師と一緒に福笑いの色を塗る。 ・お正月遊びに興味をもって取り組む。 ・パーツに気付き、手を伸ばす。 ・教師と一緒にパーツを持ち、置きたい場所に手を動かす。	図 生 算 国
	2～3	おめでとの会をしよう	おめ	・教師の言葉掛けに応じて、花紙に手を伸ばす。 ・お花紙を丸めて掲示物を作成する。 ・補助具を使って鉄琴を鳴らす。	国算 図 音

単元時数	生活	国語	算数	音楽	図工	体育	外国語	道徳	特活	自活
12		3	3		6					
14		2	2			5				5
14	3	3	5							3
10	2	1		2	2	2				1
10	2	2	3		3					
20		3	3	5	9					
80	7	14	16	7	20	7	0	0	0	9

後期合計

個別の指導計画【後期】

3年

氏名

Bさん

<p>〔年間目標〕①教師の働き掛けに応じて、自分から学習活動に取り組むことができる。 ②簡単な身振りや絵カードで要求を教師に伝えることができる。 ③手すりを使って階段昇降をしたり、物を持って短い距離を歩いたりすることができる。</p>

	目標	内容	評価
生活（特）	<p>簡単な身辺処理のやり方に気付き、教師の働き掛けを受け入れながら、自分で取り組もうとすることができる。 遊び方が分かり、教師の働き掛けを受け入れて活動したり、自分から取り組んだりすることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・荷物整理 ・着替え ・遊びへの参加（光遊び、ボールプール、お正月遊びなど） 	<p>荷物をかごに入れることが分かり、教師が渡した荷物を持ち続け、自分でかごまで手を動かすことができた。 芋掘りゲームでは、ひもを引くと芋が出てくることに気付き、教師と一緒に引いたり、自分からひもをつかんで引いたりすることができた。</p>
国語	<p>絵本の読み聞かせに気付いて注目し、自分から絵本をめくろうとすることができる。 教師の働き掛けに応じて注目したり、要求を身振りなどで表したりすることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせ ・教師の働き掛けによる注視や行動 ・要求の表現 	<p>「○○○○ケーキいただきます」の絵本を目の前で読み聞かせせると、絵本に気付き、絵に視線を向けたり、ページをめくろうと手を伸ばしたりすることができた。 興味のある遊びを選び、教師の手を引くなどして教師に伝えようとすることができた。</p>
算数	<p>提示された物に気付いて手を伸ばし、指で押したり、入れたりする活動に、自分から取り組むことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・プットイン課題 ・具体物に触れたり、手を伸ばして触れようとしたりする 	<p>穴の上に置いてある球をプットインする学習では、指で押すと下に落ちることが分かり、手元をよく見て、繰り返し取り組むことができた。</p>
音楽	<p>バチを使って音が出る楽器の鳴らし方が分かり、持って動かし、繰り返し取り組むことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・シンバル ・太鼓 ・鉄琴 	<p>鉄琴をバチでたたくと音が鳴ることが分かり、バチを持ち続けて動かし、「ジングルベル」の曲が終わるまで取り組むことができた。</p>
図画工作	<p>制作の仕方が分かり、教師の働き掛けを受け入れながら、続けて制作に取り組むことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・掲示物作り ・遊びで使う物作り ・粘土 ・絵具での色塗り 	<p>粘土がちぎれることに気付き、教師が持った粘土をつかみとったり、両手でつかんでちぎったりすることができた。</p>
体育	<p>身体の動かし方が分かり、教師の働き掛けを受け入れながら、自分で運動に取り組むことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・○○祭ステージ発表 ・ボール転がし ・ボールプール 	<p>傾斜台を使ったボール転がしでは、やり方が分かり、ボールを押し出し、積んだ箱が倒れる音を楽しみながら取り組むことができた。</p>
道徳	<p>自分の役割ややるべきことに最後まで取り組むことができる。</p>	<p>教師の言葉掛けや支援に応じて、自分のやるべき勉強や活動に取り組む。</p>	<p>手紙を取りに行く係では、教師が言葉掛けとともに手紙を入れる袋を手渡すことで、係の仕事が分かり、教師と一緒に手紙を取りに行くことができた。学習時は、提示された課題に対して、途中で離席することなく最後まで取り組むことができた。</p>
特別活動	<p>行う活動に気付き、友達や教師との関わりを楽しみながら、自分で取り組むことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の会 ・帰りの会 ・○○祭 	<p>朝の会では、呼名で教師の手にタッチすることが分かり、教師の働き掛けに応じ、自分から手を伸ばすことができた。</p>
自立活動	<p>自分のやりたい遊びを簡単な身振りや写真カードなどで教師に伝えることができる。 手すりを使って階段を上ることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・好きな遊具で遊びたいときや行きたい場所があるときに、ちょうだいのサインや写真カードで伝えるようにする。 ・1階の教室から階段を使って2階の職員室に手紙を取りに行く。 ・かごを持って食堂まで歩いて行く。 	<p>最初は上り始めが怖く、教師に手を伸ばしていたが、繰り返し取り組むと慣れ、手すりを使いながら一人で上ることができるようになった。</p>